

性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力8.50kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（ほ）厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリーナ釘打ち、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の各座金を介してナット締めしたもの又は厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスク

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（中柱型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 商品名 : K P P - 1 寸法 : 図2.1、図2.2参照 材質 : SGHC Z27 (JIS G 3302) 2. 接合具 ドリフトピン : φ12×90 2本 材質 : SWRM 8 (JIS G 3505) 3. 使用軸組 柱 : 105×105×600mm 杉KD材 土台 : 105×105×1000mm 杉KD材 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 8.9kN
試験実施日	平成16年12月20日、21日
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 鈴木香澄 技術員 島崎 諒 技術員 千葉 博
備考	

証明書発行番号	HP04-KT057
証明書発行年月日	平成17年 1月12日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



ハウスプラス住宅保証株式会社



性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力5.07kN）に該当する基準耐力を有することを認める

※（は）厚さ2.3mmのT字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを5本平打ちしたもの若しくは厚さ2.3mmのV字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ9cmの太め鉄丸くぎを4本平打ちとしたもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（隅柱型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 商品名 : ほぞパイプKPP-1（出隅） 寸法 : 図2.1、図2.2参照 材質 : SGHC（JIS G 3302） t=2.3 表面処理 : 粉体電着塗装（黒色） 2. 接合具 スリムピン : φ12×90mm 2本 材質 : SWRM6（JIS G 3505） 表面処理 : 電気亜鉛めっき（JIS H 8610） 3. 使用軸組 柱 : 105×105×600mm 構造用集成材SPF（スプルース）E95-315 5層 土台（横架材） : 105×105×500mm 構造用集成材SPF（スプルース）E95-315 5層 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 6.7kN
試験実施日	平成18年1月25日、26日
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設技術実験棟
担当者	研究員 中山一孝 試験員 伊藤和幸 試験員 原 孝志 試験員 鈴木香澄 試験員 森 大彦
備考	

証明書発行番号	HP06-KT006
証明書発行年月日	平成18年3月31日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣登録住宅性能評価機関 国土交通大臣第4号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



ハウスプラス住宅保証株式会社



性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力15.0kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（と）厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト3本、横架材（土台を除く）、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（中柱型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 商品名 : KHP-2 寸法 : 図2.1、図2.2参照 材質 : 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) 2. 接合具 ドリフトピン : $\phi 12 \times 90$ 4本 材質 : SWRM 8 (JIS G 3505) アンカーボルト : M12 1本 Zマーク角座金 : 40mm \times 40mm \times 4.5mm 1個 3. 使用軸組 柱 : 105 \times 105 \times 600mm 杉KD材 土台 : 105 \times 105 \times 1000mm 杉KD材 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 18.1kN
試験実施日	平成16年12月20日、21日、22日
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 鈴木香澄 技術員 島崎 諒 技術員 千葉 博
備考	

証明書発行番号	HP04-KT058
証明書発行年月日	平成17年 1月12日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



ハウスプラス住宅保証株式会社

